

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

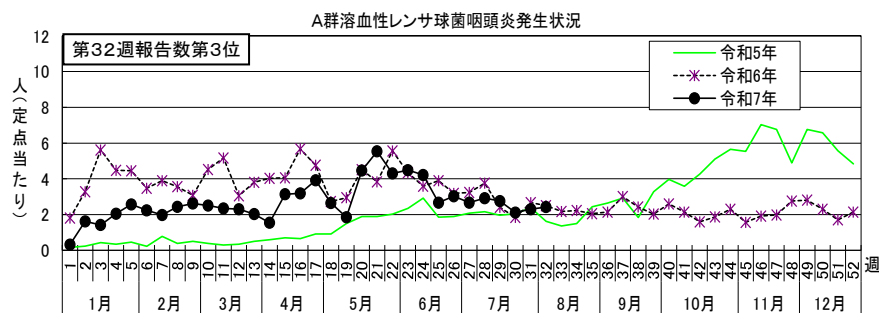
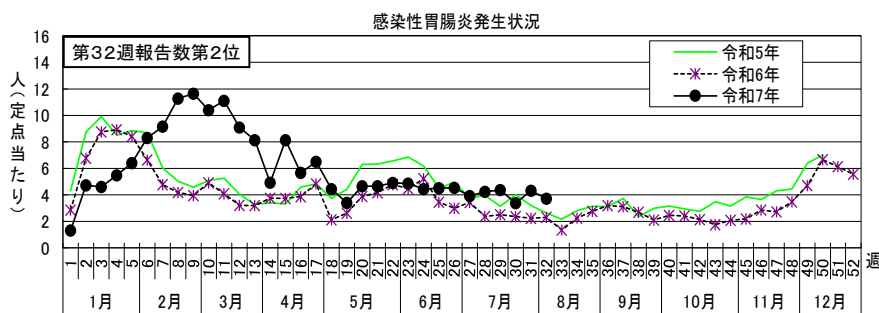
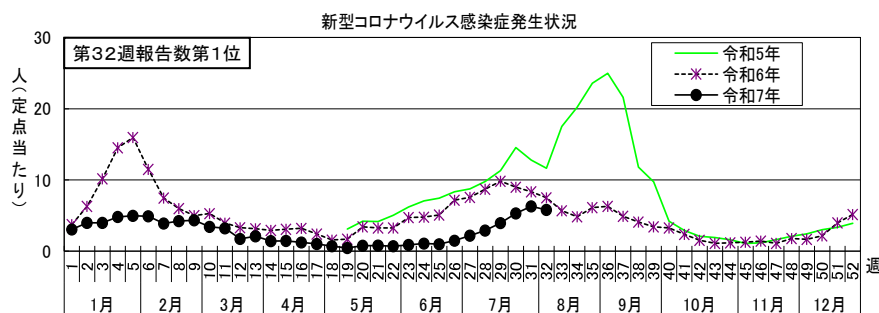
令和7年8月4日（月）～令和7年8月10日（日）〔令和7年第32週〕の感染症発生状況

第32週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）新型コロナウイルス感染症 2）感染性胃腸炎 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は5.81人と前週（6.31人）から横ばいでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.71人と前週（4.32人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.43人と前週（2.30人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。

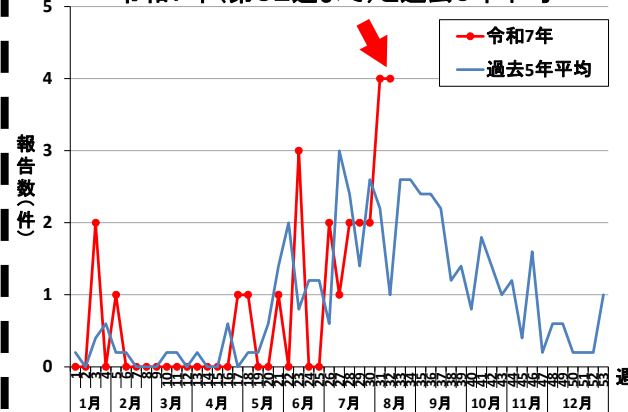


腸管出血性大腸菌感染症の報告数が増えています！

腸管出血性大腸菌感染症は、腹痛や下痢、血便等の消化器症状を引き起こす感染症で、特に夏場に報告数が増加する傾向があります。川崎市における令和7年第32週（8月4日～8月10日）の患者報告数は、前週に引き続き過去5年平均を超えており、今年は生肉や加熱不十分な肉の喫食が原因と推定される事例が複数報告されています。

腸管出血性大腸菌は、わずかな菌量でも感染が成立するため、器具等を介した経口感染にも注意が必要です。 tong等の調理器具と、食べる時に使用のお箸は、必ず使い分けるようにしましょう。

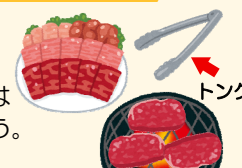
川崎市における腸管出血性大腸菌感染症の発生状況
—令和7年（第32週まで）と過去5年平均—



焼肉・バーベキュー等を楽しむために
～tongとお箸の使い分け～

【肉に火が通る前】

生肉をつかむときや、網の上で肉を裏返すときは「**tong**」を使いましょう。



【肉に火が通った後】

肉が十分に焼けたら「**お箸**」を使って取り上げて、安全に食べましょう。



川崎市ホームページ：「食中毒の予防について」より作成
<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000062971.html>